

登録コード	TSG26500	開講年度	2026				
授業科目	環境磁界発電特別実験					担当教員	田代 晋久
英文授業名	Advanced Laboratory Work on magnetic energy harvesting 1					副担当	
単位数	4	講義期間	不定期	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	
講義室			授業形態	実験	備考	田代研究室学生限定	
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	【授業で得られる「学位授与の方針」要素】				【授業の達成目標】		
	2 6 TSカリ, 2 5 TSカリ, 2 4 TSカリ, 2 3 TSカリ						
	【専攻】環境調和社会, 知識基盤社会を多様に支える工学分野の高度な専門知識と実践的技術力				・工学分野の専門的な知識やスキル習得を共有できる環境を構築できるようになる		
(2)授業の概要	本実験では, 環境磁界発電を含む工学分野の専門的な知識やスキル習得を共有できる環境を構築できるようにすることを目的とする。学生主導の研究室会議 (Cmeeting) を継続的に運営・参加し, 工学分野の専門的な知識やスキル習得を共有できる環境を維持する。前年度以上に有用なCmeeting運営方法実施・提案を自ら行う。						
(3)授業計画	学生主導の研究室会議 (Cmeeting) を継続的に運営・参加し, 工学分野の専門的な知識やスキル習得を共有できる環境を維持する。前年度以上に有用なCmeeting運営方法実施・提案を自ら行う。具体的には下記4項目がある。 (1) Cmeetingを継続的に企画・運営する。 (2) 工学的知識・スキル習得度を会議議事録依頼を通じ確認する。 (3) 習得度の確認を通じ, 自身だけでなく研究室学生への資料作成依頼を行う。 (4) 工学分野の専門的な知識・スキルを習得できる環境構築方法を提案する。						
(4)成績評価の方法	Cmeetingにおける作成資料・会議議事録により判断を行う。なお, 2単位の授業に相当するCmeeting開催が確認できない場合, あるいはCmeeting開催回数の2/3以上の参加を確認できない場合は不受講とする。 (例年では2週間に 1 回以上の開催と議事録を残している)						
(5)成績評価の基準	「水準にある」 Cmeetingの継続的な開催を議事録より確認できる 「やや上にある」 2/3以上の学生参加による知識・スキルを習得が確認できる 「かなり上にある」 オンライン教材の提供等を通じた知識・スキル習得度を確認できる 「卓越している」 前年度以上のCmeeting運営方法実施・提案が確認できる						
(6)事前事後学習の内容	【学習時間】 ・ 2 単位 (90時間の学修が必要) × 2 = 4単位の授業 ・ 例年, 30回以上の開催が行われている。						
(7)履修上の注意	・ 議事録により4単位の学習が認められない場合は不受講とする。 ・ 議事録における明らかな出欠虚偽が認められた場合は不正行為とみなす。 ・ 単位認定をおこなうため, 議事録草案を次回Cmeeting開催前まで送付手配を行う。 ・ 前年度までの資料利用・設定方法や新たなツール導入については田代まで相談する。						
(8)質問,相談への対応	Pmeeting等で田代に面談を申し込むこと。						
(9)その他	特になし						
【教科書】	指定しない						
【参考書】	指定しない						